

令和6年産(5年播)麦生育情報 No.6 (R6.5.10)

(本年産麦の情報は今回が最終です。)

(情報作成) 滋賀県農業技術振興センター

滋賀県近江八幡市安土町大中 516 (TEL:0748-46-4391)

1 気象経過と生育状況

① 気象の経過 (彦根气象台、平成26～令和5年の平均値との比較)

要素 期間		平均気温	日照時間	降水量
		3月	全般	低い
4月	上旬	高い	やや少ない	かなり多い
	中旬	かなり高い	かなり多い	かなり少ない
	下旬	かなり高い	かなり少ない	平年並

注) 平均気温 <±0.5℃:平年並、±0.5～1.0℃:やや高い(低い)、±1.0～2.0℃:高い(低い)、±2.0℃<:かなり高い(低い)

日照時間 <±5hr:平年並、±5～10hr:やや多い(少ない)、±10～15hr:多い(少ない)、±15hr<:かなり多い(少ない)

降水量 <±10mm:平年並、±10～20mm:やや多い(少ない)、±20～30mm:多い(少ない)、±30mm<:かなり多い(少ない)

② 生育状況【農業技術振興センター麦類作況調査(11月8日播種)より】

■「びわほなみ」は平年に比べ、茎数はやや少なく、草丈はやや長い。

■「ふくさやか」は平年に比べ、茎数はやや少なく、草丈はやや長い。

■「農林61号」は平年に比べ、茎数は多く、草丈はやや長い(表1、後掲グラフ)。

■開花期は「びわほなみ」は4月17日(平年に比べ1日早い)、「ふくさやか」は4月19日(平年に比べ1日早い)、「農林61号」は4月21日(平年に比べ2日早い)であった(表2、5月7日時点)。

表1 令和6年産(5年播)麦類作況調査の結果 農業技術振興センター(近江八幡市安土町大中)

品種名	年次	4/1調査			4/15調査		
		茎数 (本/m ²)	草丈 (cm)	葉数 (枚)	茎数 (本/m ²)	草丈 (cm)	葉数 (枚)
びわほなみ	令和6年産 (平年比)	678 (96)	61.5 (105)	9.1 (+0.1)	584 (89)	73.7 (105)	9.1 (-0.1)
	平年	709	58.8	9.0	658	69.9	9.2
ふくさやか	令和6年産 (平年比)	596 (101)	60.8 (106)	9.0 (+0.1)	536 (95)	77.2 (106)	9.0 (-0.2)
	平年	592	57.3	8.9	562	72.5	9.2
農林61号	令和6年産 (平年比)	788 (126)	64.7 (117)	9.3 (+0.4)	682 (115)	84.9 (113)	9.6 (+0.1)
	平年	626	55.1	8.9	594	75.0	9.5

※播種日:令和5年11月8日。

※平年は平成26～令和5年産(平成25～令和4年播)の10年間の平均値。

※「びわほなみ」の平年は平成28、30年～令和5年産(平成27、29年～令和4年播)の7年間の平均値。

※播種量は8kg/10a条播(条間25cm)。

5月7日現在の小麦の生育状況(農技センター作況調査)



「びわほなみ」



「ふくさやか」



「農林61号」

表2 令和6年産(令和5年播)麦類作況調査の生育時期

農業技術振興センター(近江八幡市安土町大中)

基準 播種日	びわほなみ						ふくさやか						農林61号						ニューサチホ ゴールデン			ファイバースノウ		
	11/5			11/20			11/5			11/20			11/5			11/20			11/5			11/5		
産年	R6	平年	較差	R6	平年	較差	R6	平年	較差	R6	平年	較差	R6	平年	較差	R6	平年	較差	R6	平年	較差	R6	平年	較差
出穂期	4/5	4/6	-1	4/14	4/14	0	4/8	4/9	-1	4/16	4/18	-2	4/11	4/12	-1	4/17	4/20	-3	3/28	3/23	5	4/11	4/13	-2
開花期	4/17	4/18	-1	4/22	4/24	-2	4/19	4/20	-1	4/23	4/26	-3	4/21	4/23	-2	4/25	4/28	-3	-	-	-	4/18	4/20	-2
成熟期	未	5/30		未	6/4		未	5/31		未	6/3		未	6/3		未	6/7			5/13		未	5/24	

※平年は、「農林61号」、「ふくさやか」、「ファイバースノウ」は10か年分(2014~2023年産)、「ニューサチホゴールデン」は4か年分(2020~2023年産)、「びわほなみ」は7か年分(2016、2018~2023年産)の平均値。

表3 登熟期の有効積算気温による小麦の成熟期予測

品種名	1) 基準 播種日	1) 出穂期	成熟期予測日 2)			平年の 成熟期	昨年の 成熟期
			5/9以降の日平均気温 3)				
			平年並の場合	平年+1℃の場合	平年-1℃の場合		
びわほなみ	11/5	4/5	5/24	5/22	5/25	5/30	5/28
	11/20	4/14	5/27	5/26	5/29	6/4	6/5
ふくさやか	11/5	4/8	5/28	5/26	5/30	5/31	5/29
	11/20	4/19	6/2	5/31	6/5	6/3	6/5
農林61号	11/5	4/11	6/1	5/30	6/3	6/3	5/31
	11/20	4/21	6/6	6/4	6/9	6/7	6/10

※1) 基準播種日および出穂期は農業技術振興センター麦類作況調査データ。

2) 出穂期の翌日からの有効積算気温(10℃以上)が、「びわほなみ」は330℃、「ふくさやか」は360℃、「農林61号」は390℃に最も近くなる日を予定日としている(5/9までの日平均気温は彦根気象台観測データ)。

3) 5/9以降の日平均気温はH26年～R5年の10年間の平均値を平年とする。

平年+1℃、-1℃は、5/9以降の日平均気温が毎日、平年値より+1℃、-1℃になったとして計算。

2 県内の状況

○2月まで平年より進んでいた生育は3月の低温で停滞気味となり、出穂期や開花期は平年並～やや早い状況であった。

○出穂期以降、かなり高温で推移しており、登熟が早まっている可能性がある。

○4月中旬以降、赤かび病の発生に好適な気象条件が断続的に出現しており、発生が県内各地域で確認され、その初発見日は4/26と、平年(5/9)と比較して10日以上早い。多発が懸念されることから、病虫害発生予察注意報第2号「麦類赤かび病多発のおそれ」が4月23日に、防除情報第1号「麦類赤かび病の発生状況と防除対策の徹底」が5月1日に県病虫害防除所から発表されている。

3 今後の管理

(1) 赤かび病防除

○小麦「びわほなみ」では、散布2回目の7～10日後頃に3回目の農薬散布を実施する。

○「びわほなみ」以外の小麦品種では、散布1回目の7～10日後頃に2回目、六条大麦では、散布2回目の7～10日後頃に3回目の農薬散布を実施する。

(詳細は、病虫害発生予察注意報第2号「麦類赤かび病多発のおそれ」、防除情報第1号「麦類赤かび病の発生状況と防除対策の徹底」を参照)

(2) 適期収穫

○出穂期、開花期は平年並～やや早かったが、4月以降は高温で推移しており、大阪管区気象台の1か月予報(5月9日発表)では、向こう1か月は気温は平年より高く期間の前半はかなり高くなる見込みとされており、登熟は早まると考えられるが、実際の気温によって

- 登熟の進みが変わるため、子実水分に注意し収穫作業が遅れないよう準備を整えておく。
- 麦類の成熟期は、外観上、黄緑色が消失して黄白色または褐色になり、子実が糊状の硬さに達した時で、**収穫適期は、小麦では成熟期から2～4日後、大麦では1～3日後になる。**
 - 収穫は子実水分30%以下**になる頃に行う。水分が高いと、穀粒の損傷や品質の低下が著しく、乾燥調製施設の処理能力の低下につながり、コストも高くなる。一方、刈り遅れて、降雨にあうと、容積重が低下し、倒伏や穂発芽などの品質低下を起こす危険が高まるので注意する。なお、**ビール麦や種子麦は発芽勢を確保するため子実水分25%以下で収穫する。**
 - 梅雨の合間を縫っての収穫作業になるため、立毛の状態でもまめに子実水分を測定するなど、ほ場の観察を十分に行い、ほ場ごとの作業計画を綿密に立て、刈り遅れないよう注意する。
 - 発熱や発酵による被害粒の発生を防止するため、穀粒水分の高い麦は収穫後、速やかに乾燥工程に移す。

水分 (%)	20		30		40		
色 (背側)			褐色		黄白色		緑がる
(腹側)	褐色				黄白色		緑がる
硬さ (指の腹で)	つぶせない		押しつぶせる		ひねりつぶせる (糊状)		ひねりつぶせる (乳液状)
硬さ (爪の先で)	割りにくい	なんとか割れる	少し硬い		容易に割れる		つぶれる
断面形状	固形状		硬い糊状		柔らかい糊状		乳液状

コンバイン収穫適期

図1 簡便法による収穫適期の見分け方

(3) 排水対策

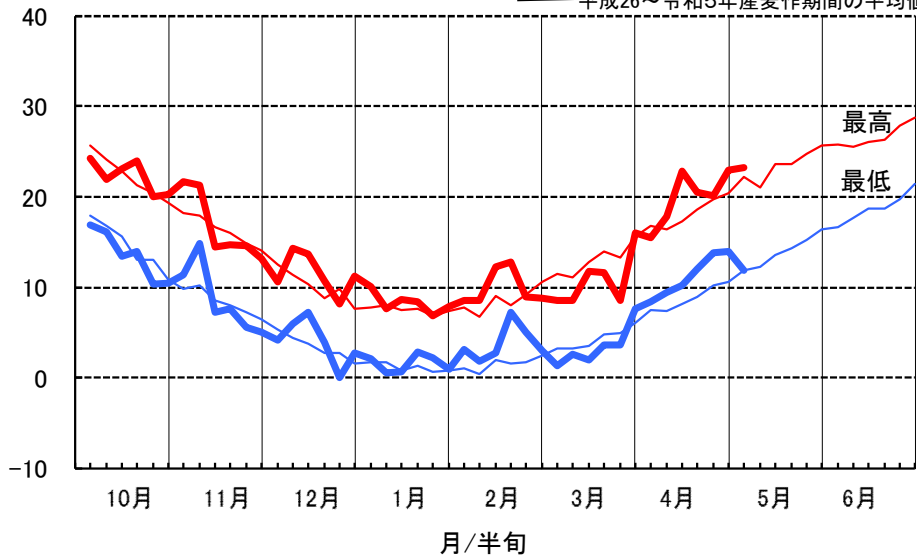
- 登熟期の湿害は減収するだけでなく、加工適性を含め品質を大きく低下させるので、排水溝を今一度点検し、速やかに排水するよう、溝さらえ等を徹底して行う。

【参考サイト】

- 農業技術振興センター <http://www.pref.shiga.lg.jp/nougicenter/>
- 病虫害防除所 <http://www.pref.shiga.lg.jp/boujyo/>
- 彦根地方气象台 <http://www.jma-net.go.jp/hikone/>
- 早期天候情報 <http://www.jma.go.jp/jp/soukei/>

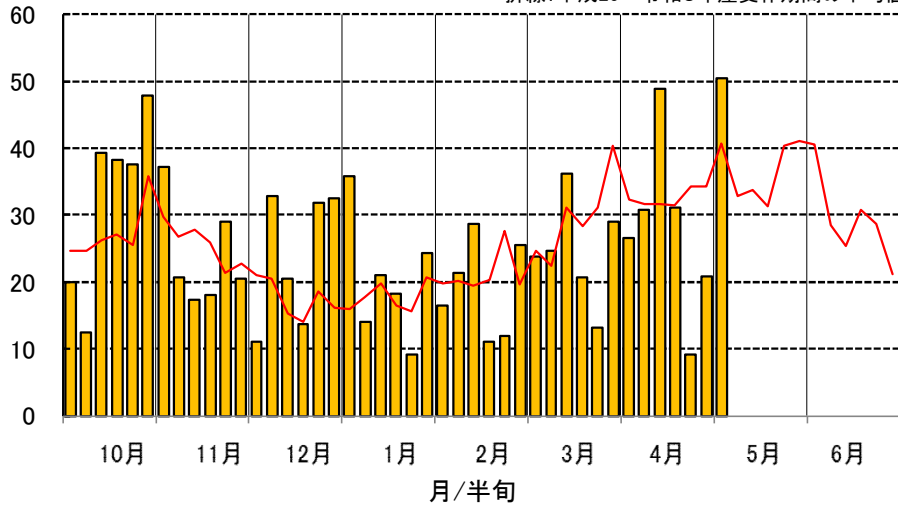
令和6年産(令和5年播) 麦作期間半月別気象図(彦根气象台観測)

(°C) 【気温の推移(最高気温、最低気温)】 棒線: 本年(令和6年産) 折線: 平成26~令和5年産麦作期間の平均値



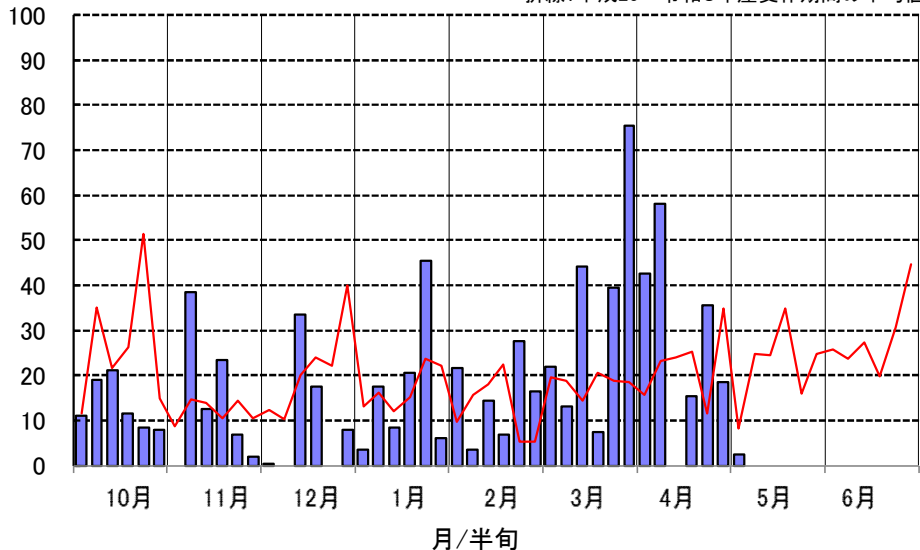
(hr) 【日照時間の推移】

棒線: 本年(令和6年産) 折線: 平成26~令和5年産麦作期間の平均値



(mm) 【降水量の推移】

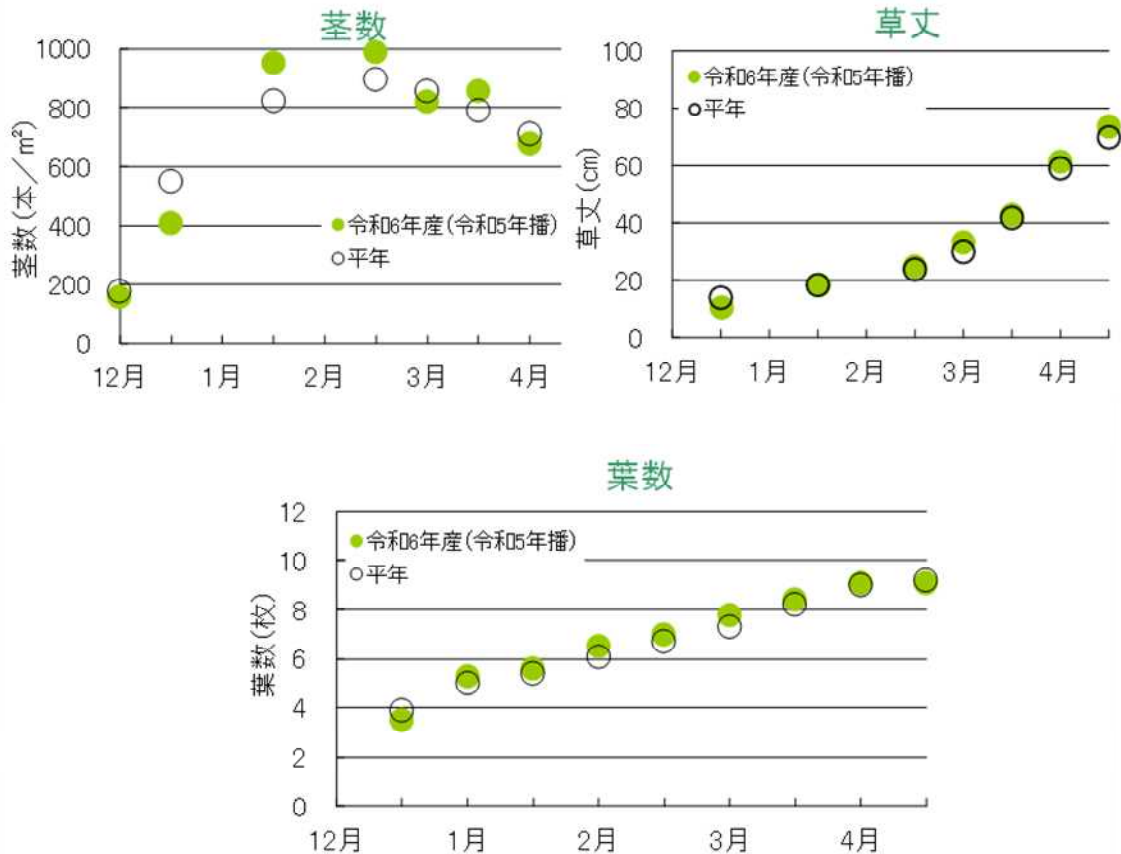
棒線: 本年(令和6年産) 折線: 平成26~令和5年産麦作期間の平均値



令和6年産生育調査結果(1)

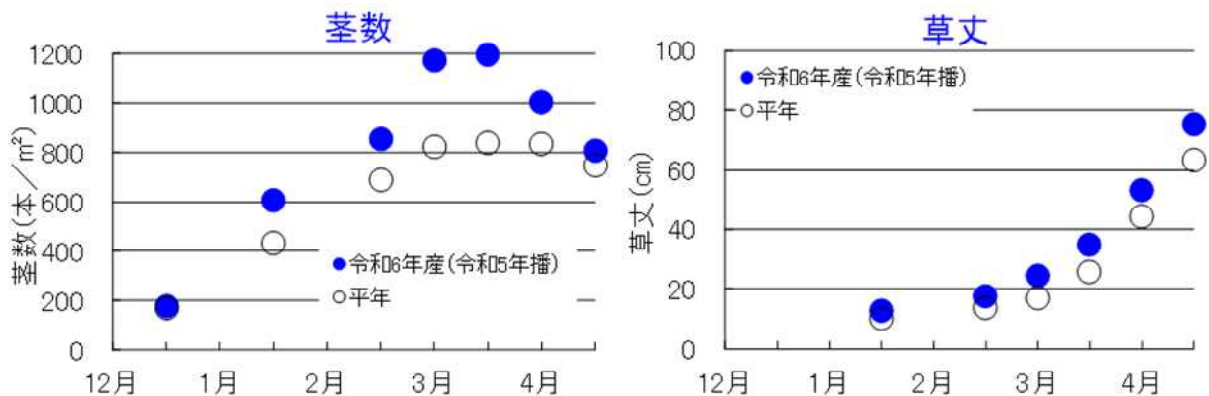
「びわほなみ」

令和5年11月8日播



(参考)

令和5年11月20日播

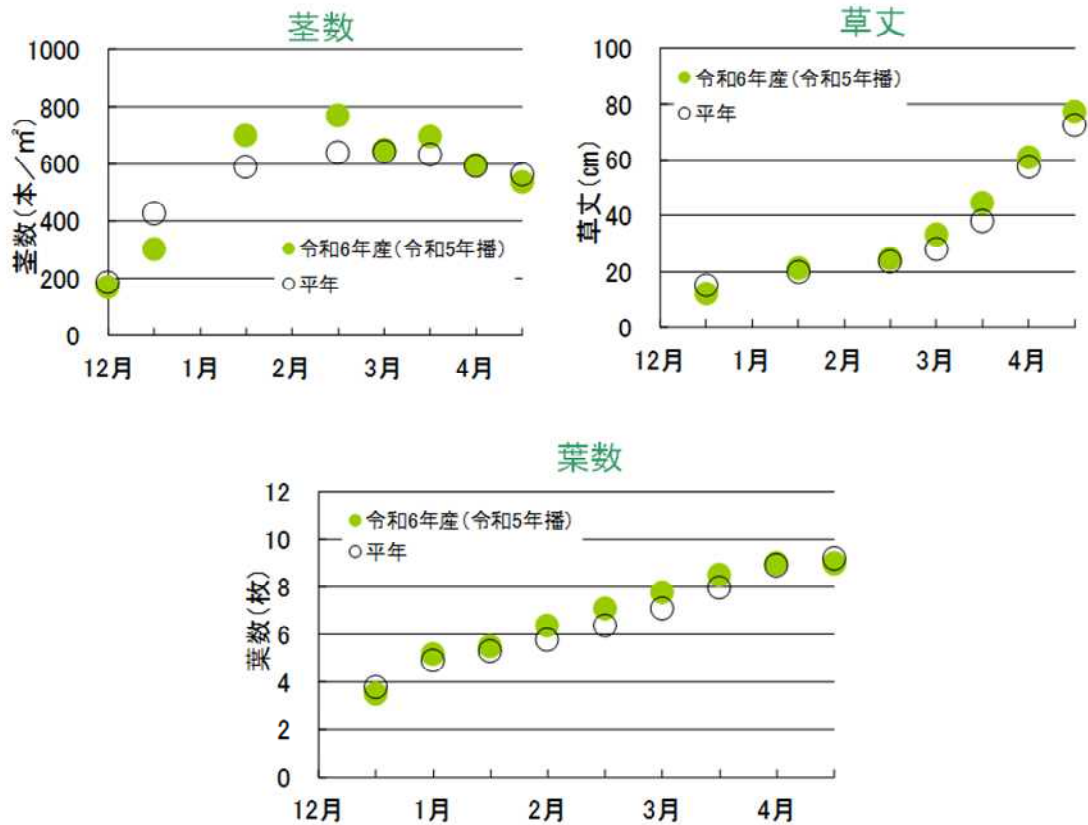


※草丈、茎数、葉数の平年値は、平成28,30～令和5年産(平成27,29～令和4年播)の7年間の平均値。

令和6年産生育調査結果(2)

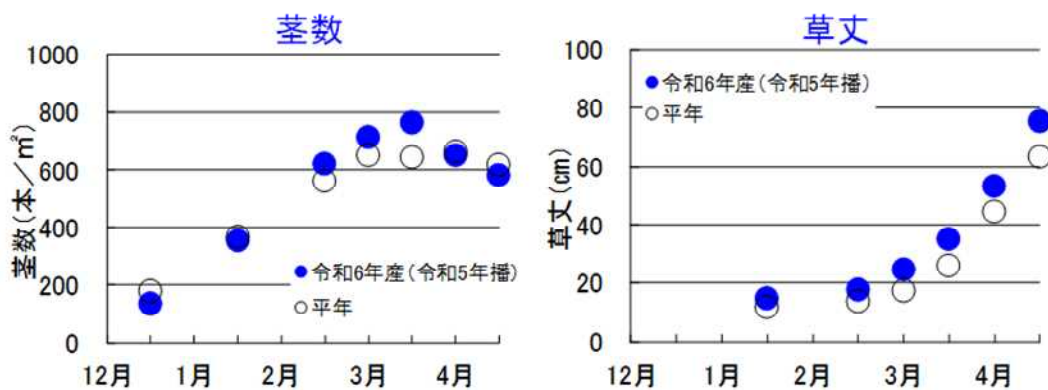
「ふくさやか」

令和5年11月8日播



(参考)

令和5年11月20日播

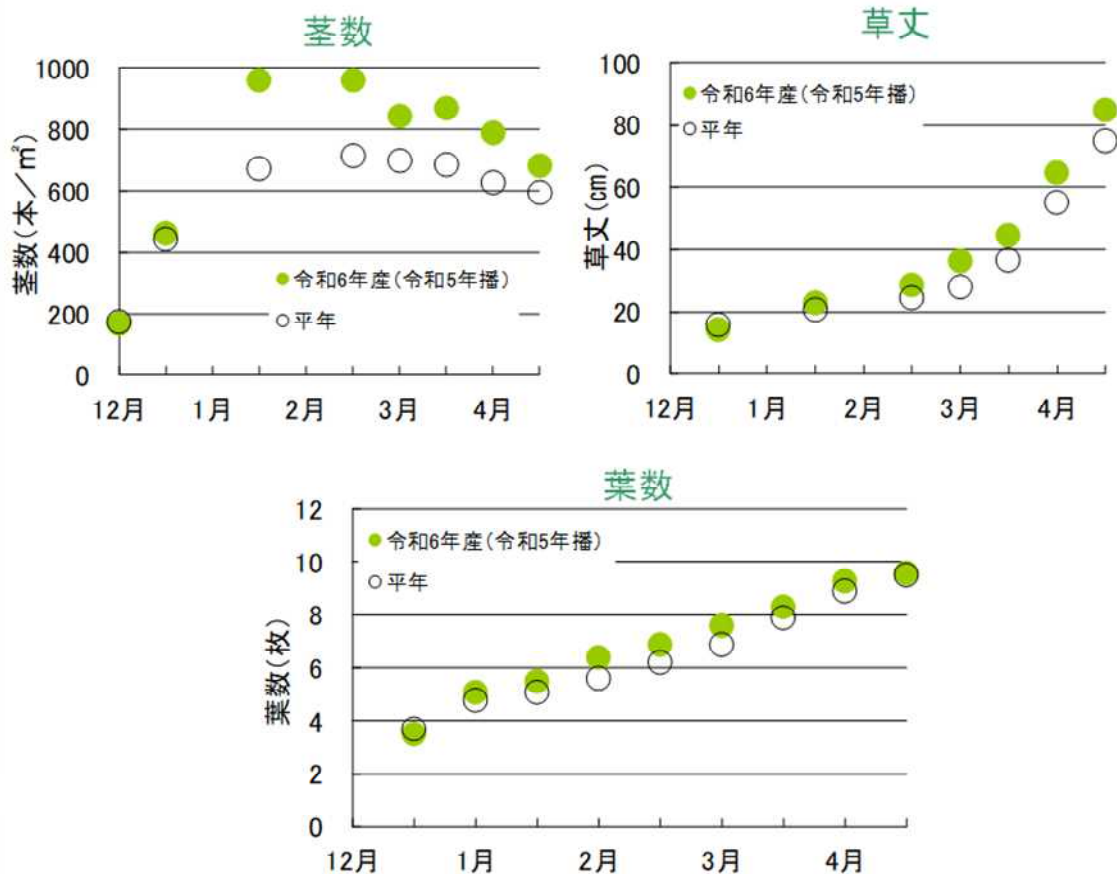


※草丈、茎数、葉数の平年値は、平成26～令和5年産(平成25～令和4年播)の10年間の平均値。

令和6年産生育調査結果(3)

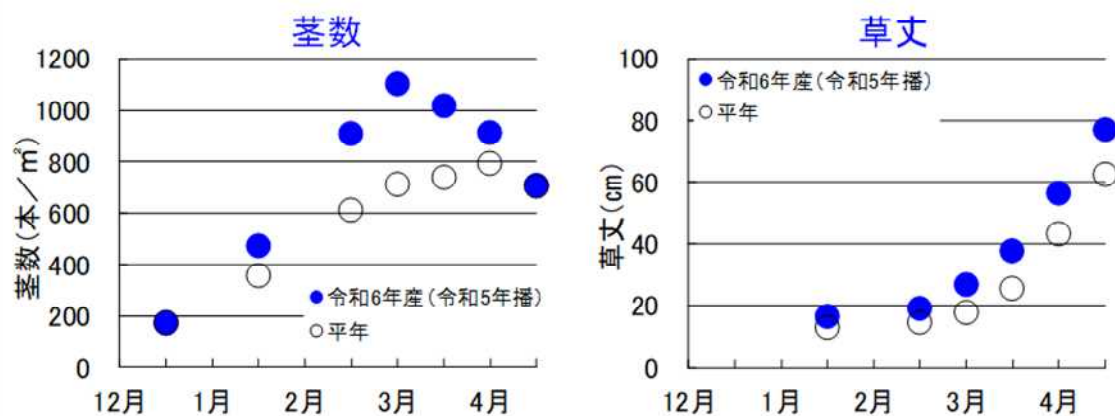
「農林61号」

令和5年11月8日播



(参考)

令和5年11月20日播



※草丈、茎数、葉数の平年値は、平成26～令和5年産(平成25～令和4年播)の10年間の平均値。

